

“ひろので見つける”暮らしのカタチ

HIRONO STYLE

ヒロノ スタイル

つながる

ココロ ツナガル マチ、ひろの



vol.5

HIRONO STYLE

広野町移住・定住促進情報発信事業



◀【動画】

HIRONO STYLE×つながる



今回のテーマは「つながる」。

何気ない日常は「つながり」から生まれます。
文化、町、コミュニティなど、大切な広野町の「つながり」をご紹介します。

広野町、夏のメインイベント

広野町サマーフェスティバル

Hirano Town Summer Festival

広野の夏、といえばサマーフェスティバル。二ツ沼総合公園で行われ、毎年多くの人で賑わいます。

広野町の飲食店の多くが屋台を出店し、そのお店ならではの美味しい料理を提供。特産品の販売なども行われます。

ステージでは、芸能人の方々の招いてのイベントや、子どもたちのダンス、広野昇龍太鼓の演奏など、多彩な催しが祭りに花を咲かせます。

夜になると雰囲気は一変。

檣から聞こえるのは広野音頭。老若男女が檣を囲んで楽しく踊ります。

ドンーと聞こえる夜空を見上げれば、花火の開始の合図。約4,000発の花火が夜空を彩り、祭りもいよいよクライマックス。

「町民の心に残る、広野の夏の風物詩の一つです。」

町とつながる

童謡が世代をつなぐ

ひろの童謡まつり

Hirano Town Children's Song Festival

広野町では毎年初秋に、童謡・唱歌などの児童文化の里として後世に残していきたいと願い、平成6年から「ひろの童謡(うた)まつり」を広野町中央体育館で開催しています。広野こども園の園児、広野小学校の児童、広野中学校、ふたば未来学園の生徒、そして一般の合唱団が元氣いっぱいの歌声を披露します。

誰でも知っている馴染み深い童謡「とんぼのめがね」唱歌「汽車」が生まれた広野町にとって、童謡は世代を超えて歌い継がれ、町民の郷土愛を育む文化として定着しています。町民が絆を強め、心を一つにする場ともなっている「ひろの童謡まつり」。広野町は童謡の継承と童謡文化の発信を続けています。



春の恒例イベント

ふれあいフェスタ

Spring Fureai Festa

4月下旬から5月上旬頃に行われる

広野町の春のイベントです。

大人も子どもも楽しめる、趣向をこらした様々なステージイベントが行われ、町民の皆さんを楽しませてくれます。物販や飲食店の出店もあり、美味しい食事、古くから打ちながら、ステージの観覧。みんなの笑顔あふれるイベントです。

秋の実りと

ふれあい

ひろの秋祭り

Fall Festival

毎年11月に行われる、広野町の秋の恒例行事です。
屋内では多種多様なサークルや教室の作品展示が行われています。来場者は各作品のクオリティの高さに驚いたり、美しさや仕上がりに感じたりしながら観覧を楽しんでいます。屋外では美味しい料理の販売や、新鮮野菜の無料配布、子どもたちが楽しめるゲームなどが行われ、こちらも大変な賑わい。

広野町の秋に笑顔添えるイベントです。



広野スタイル

Hirano Style

モトクロスバイクの競演

フリースタイルモトクロスとは、小ささまざまな規模のジャンプ台などを設置し、それらを有効に使用して制限時間内に多彩なトリックをモトクロスバイクで行い、完成度を競う競技のことです。

空中を高くジャンプし、高度な技を披露するライダーの姿は圧巻の一言。

迫力のある演技に目を奪われます。

新年の準備のための市場

暮市

Kureichi

暮市とは、50年以上前から行われている、新年を迎えるために必要なお正月用品を揃えるため、広野駅前通りで開催される年末の催しです。

地元商店からの出店や、露店もあり毎年大賑わい。

例年12月24日に開催されます。



多世代交流スペース Purattoatto
ぶらっとあっと

「町内に誰でも利用できる居場所が欲しい！無いなら作ってしまおう！」と有志が集まりできた『多世代交流スペースぶらっとあっと』。ワークショップの開催・運営はもとより、子どもたちの止まり木としても人気の場所です。

子どもたちは、放課後に友達と一緒に勉強するスペースとして、ぶらっとあっとを利用しています。茶の間のよう交流を第一に考えた、居心地のいい場所として大人気。

『ブックシェアサービス』は、地域の大人が子どもに読んでほしい本を無料でシェアするサービスで、本を通じた世代間の交流に役立っています。

その他、スクールやイベントの開催に伴う場所の提供や、運営のお手伝いなど、様々な企画の応援活動を行っています。

現在定期開催しているイベント、「まちなかマルシェ」は全世代に人気。美味しいキッチンカーやゲーム、バザーなど町民に寄り添った内容です。「ヨガ教室」や「焙煎教室」は、毎回講師をお呼びしての本格的な教室です。

子どもから大人までがつながる場所。ぶらっとあっと。あなたの居場所が見つかる素敵な場所です。



多世代交流スペース ぶらっとあっと 住所：福島県双葉郡広野町下北迫折返 35-4 アイアイ会館 1F 電話：0240-23-6882

スポーツを通してつなぐ絆
広野みかんクラブ
Hirono Mikan Club

広野町はスポーツを通じた人の交流も活発です。広野みかんクラブはこの交流の場の一つとして、子どもからお年寄りまで、誰もが気軽にスポーツが出来る環境づくりを目指して活動しています。職場の同僚、友人と気軽に参加できるサークル活動、県大会や全国大会を目指すクラブチームを運営する他、MILK ANカップと称して野球・バレーボール・フットサルなど様々な大会も開催しています。

スポーツを通じた助け合いが、住民同士の絆やコミュニティ形成につながります。そういった役割をみかんクラブは担っています。



広野みかんクラブ 住所：福島県双葉郡広野町中央一丁目1 電話：0240-27-1234

世代を超えたプレーができる
パークゴルフ協会
Park Golf Association



Park Golf

株式会社 広野町振興公社 住所：福島県双葉郡広野町大字下北迫折大谷地原 65-3 電話：0240-27-1130

パークゴルフは、クラブ1本とボール1個があれば、誰でもプレーすることができます。

全世代で楽しく遊べる簡単なスポーツなので人気も高く、二ツ沼総合公園内のパークゴルフ場では平日・休日問わず、プレーを楽しむ人で大賑わい。

二ツ沼総合公園を運営する(株)広野町振興公社は日本パークゴルフ協会に加盟しており、毎月大会を開催しています。

協会認定の4コース「みかん」や「やまゆり」「二ツ沼」からは、それぞれ自然の地形を利用した、戦略性の高いコース設計となっているため人気も高く、様々な大会の会場にもなっています。

あなたも広野町パークゴルフ協会の会員になって、ランキング上位を狙ってみてください。



平安時代後期に建立された
歴史ある神社

榎葉八幡神社

NARAHACHIMANJINJA



素敵な御朱印も
あります

奉拝
榎葉八幡神社
令和四年十月吉日



榎葉八幡神社は、康平年間（1058年～1065年）に、鎌倉の鶴岡八幡宮から5里ごとに八幡宮を設けた五里八幡の一つで、戦勝祈願として源頼義が建立したと伝えられています。

当時、榎葉郡（現在は榎葉郡が標葉郡と合併し双葉郡）に位置していたことから、榎葉八幡神社と呼ばれるようになりました。「神社は氏神として、同じ地域の人々が信仰する神道の神様としての役目を持っています。私はそこで神職として、人生の節目ごとにお参りに来て下さる方々とのつなぎ役を担っています。」と宮司さんは話します。

広野町で育ち現在は町外に住むご夫婦が、実家の父母に孫の晴れ姿を見せようと、七五三のご祈祷をこの神社にお願いすることもあります。敵かでありながら、懐かしい、ほっとするような神社が、古くからの伝統行事で親子を代々つなぎます。

榎葉八幡神社

住所：福島県双葉郡広野町大字上北迫字石名坂 57 電話：0240-27-2097

五穀豊穡・厄除けを願う矢を放つ

百矢祭

HYAKUYASAI

広野町の折木にある亀山神社で行われる
伝統行事、百矢祭。

明治初期に始まったとされており、かつては旧暦の1月12日に行われていましたが、現在では新暦の同日に近い日曜日に行われています。

作況を占う大小的や厄除け祈願の鬼の
的、八咫鳥（やたがらす）を描いた的など
を狙い矢を放ちます。

五穀豊穡や厄除けを願う祭りです。



鹿嶋神社浜下り祭

たんたんぺろぺろ

「たんたんぺろぺろ」とは広野町で130
年以上の伝統があるとされている浜下り神
事のお祭りです。太鼓をたたく音「たんたん」と
笛を吹く音「ぺろぺろ」から、こう呼ばれるよ
うになったと伝えられています。

下浅見川地区の鹿嶋神社と上浅見川の大
滝神社は、それぞれ男神と女神の関係にあ
り、その神様が年に一度出合い「潮垢離しお
ごり」をする神事ですが、現在は下浅見川の
鹿嶋神社のみで行っています。



その年の無病息災を願う

鳥小屋

TORIGoya

鳥小屋は害鳥から田畑を守る「鳥追い」と
正月飾りを燃やす「どんと焼き」が一つに
なった正月行事です。

竹やモミの木等を使って、箱型・円錐形・
長方形の合掌造りなどの小屋を作り、1月
7日に各家庭から運ばれた正月飾りや御札
などを、8日早朝にお焚き上げを行います。
一年の無病息災を願う、伝統行事の一つ
です。



広野暮らし相談窓口「りんくひろの」

地方を求めた移住、都会に移り住んだお子さんや進学したお友達のUターンなど、小さな悩みも一つ一つサポートします！お気軽にご相談ください。

① 移住・定住の相談

移住・定住に関する相談や問い合わせに応じます。住まい、結婚、子育て、教育等に関する支援制度の紹介を行い、移住・定住地としての魅力をPRします。

② 移住・定住の情報発信

広野町からの魅力を様々な角度から紹介するとともに、実際に移住した人の暮らし方を紹介したパンフレットや動画の制作を行っています。情報はSNSなどを活用して随時、発信していきます。

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」(広野町役場復興企画課) ☎0240-27-1251

[E-mail] linkhirono@town.hirono.fukushima.jp

広野町移住・定住ポータルサイト「HIRONO STYLE」

暮らしの情報や、実際に移住された皆さんの声などを掲載しています。

移住・定住に役立つ情報や補助制度の情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.town.hirono.fukushima.jp/ijyu/>



広野町公式ファンクラブ「ひろぼークラブ」会員大募集！

広野町が大好きなみなんで作る「ひろぼークラブ」では、全国から応援してくださる方を大募集！町の最新情報が受け取れるメールマガジンや、協賛企業様からのお得な特典も受け取れます。

<https://hirobo-club.jp/>



広野町公式アプリ「ひろのアプリ」

日々の生活に必要な情報を誰でも簡単に確認できるアプリです。町からの大切なお知らせや、イベント日程など広野町のことならこのアプリにおまかせ！



■JR常磐線特急ひたち号をご利用の場合

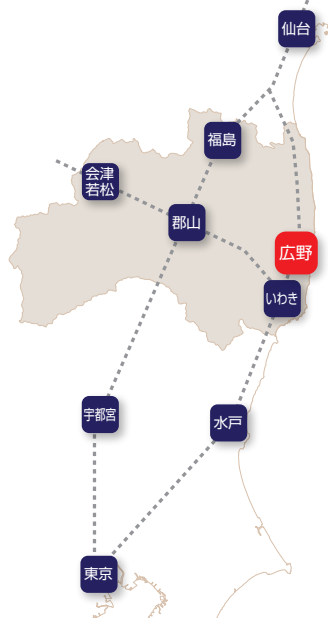
東京駅－広野駅……約238km 約2時間40分

仙台駅－広野駅……約129km 約1時間45分

■車をご利用の場合

三郷IC－(常磐自動車道)－広野IC……約202km 約2時間30分

仙台東IC－(仙台東部道路・常磐自動車道)－広野IC
……約118km 約1時間40分



**HIRONO
STYLE vol.5**
ヒロノスタイル

【発行・制作】

広野町役場 復興企画課

〒979-0402 福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35

TEL.0240-27-1251